

ルワンダ月報（２０２５年１０月）

※以下は、ルワンダに関する主要報道の取りまとめ。

1. 政治・外交

今月のカガメ大統領の主要な動きは以下のとおり。

- １３日、当地に本部を置くアフリカ医薬品庁のダルコ事務局長と会談。
- １３日、チュンゴン列国議会同盟事務総長と会談し、６月２７日の米国での和平合意実施について議論。
- １４日、大統領諮問会議に出席し、経済成長や地域・世界的課題に対処するための施策などについて議論。
- １８日、当地を公式訪問中（１７～１９日）のフェイ・セネガル大統領と会談。ビザ免除、農業分野や保健分野における協力など５つの協定に署名。
- ２１日、当地で開催されたモバイル・ワールド・ कांग्रेसに参加。AirtelやMTNなど当地主要モバイルネットワーク事業者のCEOやITUの事務局長等と会談。
- ２７～２８日、第９回未来投資イニシアティブ出席のため、サウジアラビア（リヤド）を訪問。本イニシアティブの傍ら、ブレンデ世界経済フォーラム会長兼CEOと会談し、イノベーションやデジタル包摂などの分野における協力について協議。

外交及び内政に関し、

- ９日、香港と二重課税回避協定に調印。
- ２７日、アリ・ソマリア外相が当地を公式訪問。ンドゥフンギレへ外相と会談し、投資促進、防衛など様々な分野における一般協力協定に署名。

コンゴ（民）東部問題に関し、

- ２１～２２日、６月２７日の和平合意を巡り、ワシントンにて第３回合同安全保障調整メカニズム開催。ルワンダ代表团、コンゴ（民）代表团、米国、カタール、AUなどが出席。
- ３０日、パリにて大湖地域の平和と繁栄のための人道支援会議開催。ンドゥフンギレへ外相が出席し、ブーロス米国アフリカ担当上級顧問等と会談。

開発協力に関し、

- １日、KOICAとWFPは持続可能な土地利用や農村インフラ整備を目的とした、１２０万米ドル規模の無償資金協力協定に署名。

● 14日、アフリカ開発銀行のミッションが当地を訪問し、同行が1億2150万ユーロ融資する北部県のムンバ川に建設中のダムを視察。

2. 経済

- 2日、ルワンダから初出荷されたタンゲステンが米国に到着。
- 8日、コーヒーの国際品評会であるベストオブルワンダが開催。ルワンダのコーヒー豆が1キロ88.18米ドルの最高値を記録。
- 17日、経済変革を推進するためのロードマップである「金融セクター開発戦略2025-2030」を発表。GDP比国民貯蓄率の倍増（12.4%から25.9%）や金融リテラシーの進化、民間セクターの成長などの目標を掲げる。